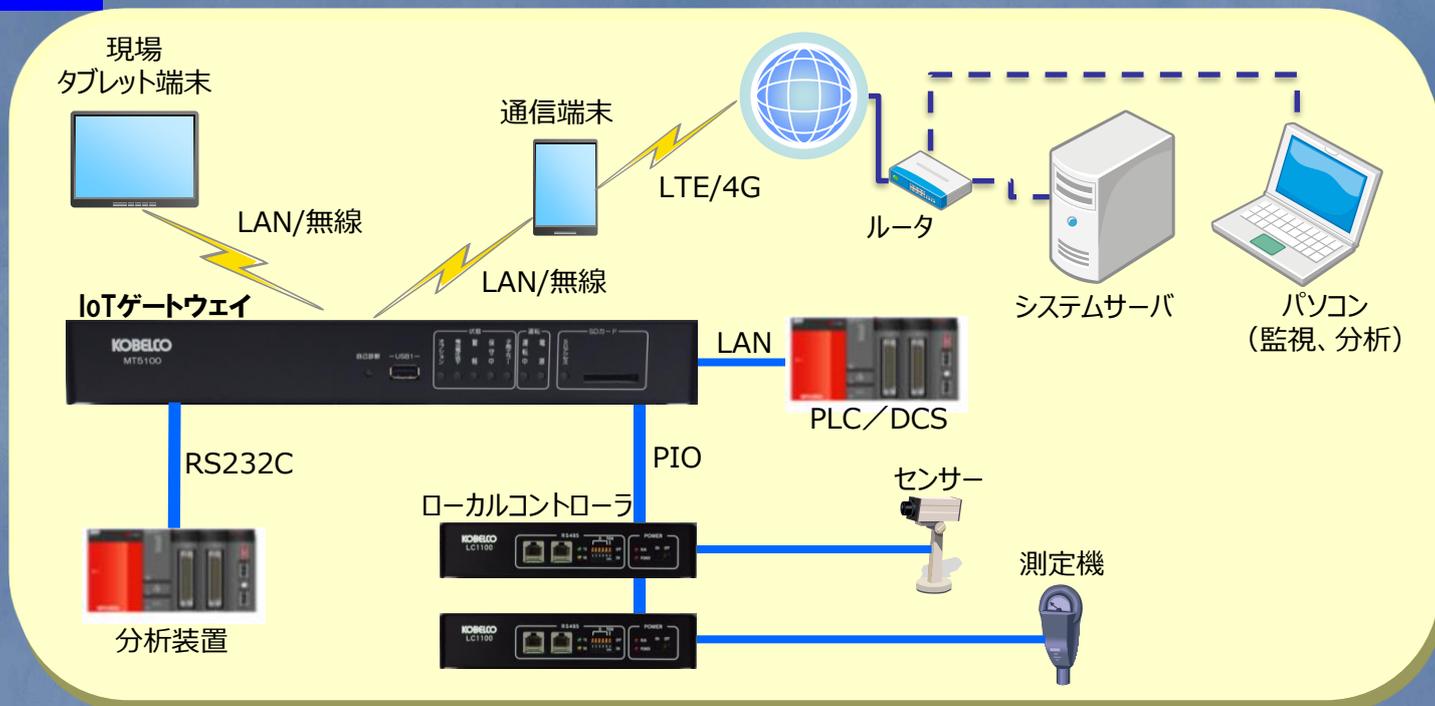


IoTゲートウェイ

新旧あらゆる装置よりデータ収集が可能！

センサーなどの信号(アナログ・デジタル)、測定機などからのシリアル通信、インターネットにまで、さまざまな設備・機器と接続することが可能です。

IoTゲートウェイ応用イメージ



IoTゲートウェイ詳細仕様

記憶媒体	内部メモリ及びSDカード
LAN	×2
USB2.0	×2 (前面1、背面1)
サイズ	W300 × D295 × H45mm
動作温度	0~40℃
動作湿度	10~90%
重量	約3.5kg (非梱包状態)
外部電源供給	AC100V サービスコンセント×1
消費電力	約14W
内蔵電池	アルカリ電池単三3本
サンプリング周期	300msec
対応ブラウザ	Internet Explorer 8.0以上
対応通信機器	ルータ、モデム

無線LAN組み込みは開発中 (2018年度完成予定)

ローカルコントローラ(LC1100)詳細仕様

最大接続台数	31台
アナログ入力	×2 (0-1V/0-5V切替)
パルス入力	×2 (ドライ設定、オプショナル出力と接続可能)
接点出力	×2 (DC24V 1A)
デジタル出力	×6 (オプショナル出力 最大100mA)
デジタル入力	×18 (ドライ設定、オプショナル出力と接続可能)
サイズ	W180 × D150 × H550 mm
重量	1Kg
消費電力	4W

『IoTゲートウェイ』の特徴

1 駆動部レスで長寿命

ハードディスクやファンなどの駆動部を持たないため、故障が少なく長寿命かつ設置環境も選びません。

2 様々なデータ収集に対応可能

ユーザーのニーズに応じたソフトウェアを導入することで、様々なデータ通信に対応可能です。

3 省電力設計

省電力設計なので、発熱による機器の劣化を防ぎ、故障やトラブルの少ない装置です。

4 安価なシステム構築が可能

PC用の専用ソフト等が不要であることと、機器構成の最適化により安価なシステムの構築が可能です。

